

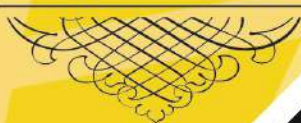
Duo Volte

デュオ・ヴォルテ



結成記念
コンサート

La prima volta



2026 9.13(日)

14:00開演(13:30開場)

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席(税込)

一般 3,000円

学生 1,500円

前田陽一朗
Yoichiro Maeda

榑原涼子
Suzuko Sarakibara

【主催】
Duo Volte実行委員会

【後援】
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
名古屋市立菊里高等学校音楽科同窓会
東京藝術大学音楽学部同声会

【マネジメント】
♪クラシック名古屋 052(678)5310

【プレイガイド】
アイ・チケット 0570(00)5310

アイ・チケット 検索

芸文プレイガイド 052(972)0430
栄プレチケ92 052(953)0777

アイ・チケットは
こちらから ▶



Program

J.S.バッハ=前田陽一朗

カンタータ

《羊は安らかに草を食み》

BWV208

F.メンデルスゾーン

《真夏の夜の夢》Op.61より

1.序曲 2.スケルツォ 5.ノットウルノ

6.結婚行進曲

M.ラヴェル

《ラ・ヴァルス》

F.クライスラー=S.ラフマニノフ

愛の喜び(ソロ)

F.リスト

超絶技巧練習曲集より 第4番《マゼッパ》(ソロ)

P.チャイコフスキー

バレエ組曲《くるみ割り人形》Op.71

他

※やむを得ない事情により、曲目・曲順が変更になる場合がございます。※未就学児の入場はご遠慮ください。

榊原 涼子

Suzuko Sakakibara

名古屋市立菊里高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科ピアノ専攻を修了。ドイツ・カールスルーエ音楽大学修士課程、及び同大学ソリストコース、ともに満場一致の最優秀の成績で修了。ドイツ国家演奏家資格を取得。第5回神戸芸術センターピアノコンクール金賞。Roberta Gallinari国際ピアノコンクール（イタリア）第3位。第3回ハリーナ・チェルニー・ステファンスカピアノ国際コンクール（ポーランド）入賞。日演連推薦／オーケストラ・シリーズにて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。ピアノを岡本草子、佐野翠、ヴァディム・サハロフ、角野裕、ハン・カヤの各氏に師事。全日本ピアノ指導者協会正会員。これまでに愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ科 非常勤講師を務めるなど後進の指導にも力を入れている。



デュオ・ヴォルテ Duo Volte

菊里高等学校音楽科同期同門下の2人による初のコンサート。ドイツで学び、精緻な技術でピアノの表現力を引き出し、音を紡ぐ榊原涼子と、指揮者としても活動しオーケストラ的な解釈・響きを演出する前田陽一郎による、毛色の違うふたりが融合を目指す。デュオの名前であるVolteとは、イタリア語で「～回」の意味。これからたくさんの回を重ねて、熟成していきたいという決意が込められている。

メンデルスゾーン《真夏の夜の夢》は作者による四手連弾版がオリジナルであるが、現代のピアノとコンサートホールに於ける演奏を目的として再構成し、新たに編曲したものを演奏する。



前田陽一郎

Yoichiro Maeda

小牧市出身。名古屋市立菊里高等学校音楽科、東京藝術大学を経て桐朋学園大学院大学修了。ニューヨーク近郊の音楽祭に2年連続で招聘され、協奏曲やリサイタルの演奏はいずれも好評を博した。また秋山和慶指揮、中部フィルハーモニー管弦楽団とベートーヴェンの協奏曲を共演、2022年チェコ音楽の祭典にてmusica panenka賞(最高位賞)を獲得、リサイタルを開催。2024年大阪国際コンクール室内楽部門入賞。ピアノを佐野翠、西川秀人、Albert Lotto、野島稔、若林顕、指揮を黒岩英臣、Lorenzo Tazzeri、理論を秋山徹也、青島広志、室内楽を若林暢の各氏に師事。桃花台音楽大使として小牧にて演奏会、中学生ブラスとの共演、またトークたっぷりの市民音楽講座は好評を博している。サン＝オートム室内オーケストラ指揮者。一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会正会員。